

奈良県の労働市場の動き（平成31年4月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は、1.54倍で、前月より0.01ポイント上昇しました。

・全国は1.63倍で、奈良県は0.09ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.64倍で、奈良県は0.1ポイント下回りました。

・有効求人数（季節調整値）は、25,628人、前月より1.8%増となり2ヶ月ぶりの増加となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は、16,637人、前月より1.1%増となり4ヶ月ぶりの増加となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は2.30倍でした。

前月より0.01ポイント下回りました。

・新規求人数（季節調整値）は、9,058人、前月より3.4%の増加となりました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「建設業」、「製造業」、「医療福祉」、「サービス業(他に分類されないもの)」において増加し、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」で減少しました。

建設業(前年同月比11.7%増)、
製造業(同15.3%増)、
運輸業、郵便業(同3.8%減)、
卸売業、小売業(同9.4%減)、
宿泊業、飲食サービス業(同12.1%減)、
医療、福祉(同5.8%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同27.1%増)

・新規求人数（原数値）のうちパート求人は4,302人でした。
パート求人比率は47.2%でした。

・新規求職者（季節調整値）は、3,931人で前月より3.7%の増加となりました。

・雇用保険受給資格決定件数は1,630件でした。

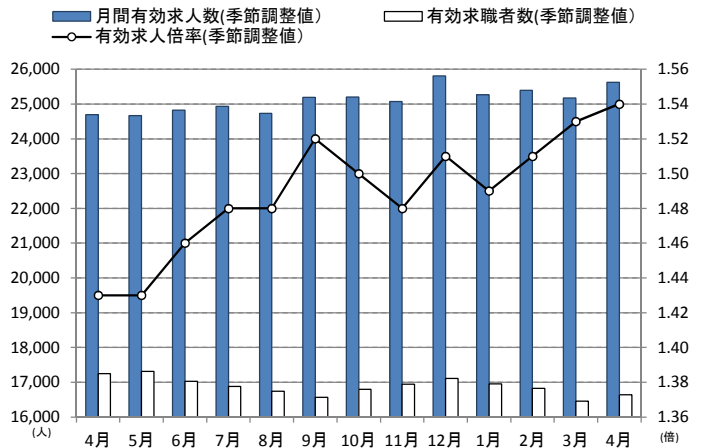
前年同月比で5.0%の減少となりました。

・雇用保険受給者実人員は3,206人でした。

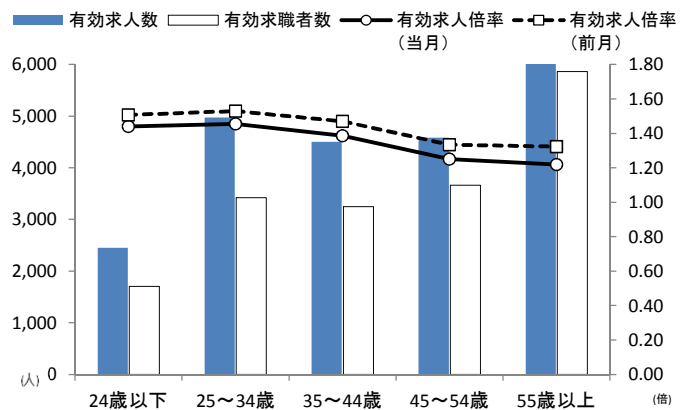
前年同月比で1.0%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成30年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

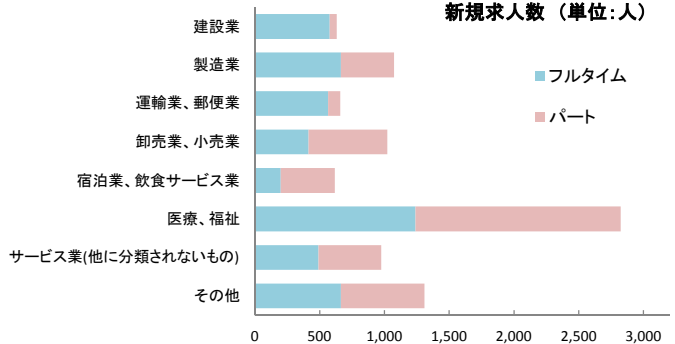
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人数(単位:人)



新規求人の産業別割合

